

司 会 ①浅井兄 ②波木井兄 ③土屋英兄  
 奏 楽  
 祈 禱 ①三畑兄 ②新田兄

賛 美 聖歌539番「見ゆるところによらず」  
 (感謝しつつ主の門に)(主イエスをほめよ)

3つの愛

聖 書 ① ヨハネによる福音書1章35～42節  
 ②③ 使徒行伝16章25～34節

音 楽 ① 北島美佐子姉(伴奏:白鳥姉)  
 ②③ 宮田四郎兄&香月健兄(伴奏:佐久間姉)

証 詞 ① 小宅裕子姉

メッセージ ① 「わたしはここにいる、わたしはここにいる」  
 坪井永城副牧師  
 ②③ 「鳴かずんば・祈り賛美しよう・ホトトギス」  
 大川従道牧師

賛 美 讚美歌291番「主にまかせよ」(献金・東京伝道のため)  
 頌 栄 「シャローム シャローム」 アーメン  
 祝 禱

「主イエスを信じなさい。そうしたら、あなたもあなたの家族も救われます。」  
 (使徒十六の三十二)

【大和ニュース】

- ・ 今週から第4礼拝(夜7時)は、半分ライブで行われます。シャローム館にて。
- ・ 今日から3回シリーズで入門講座がなされます。講師は菅原先生。無料。2階。
- ・ 本日、ICA禱援会、バルナバ会、ヨシュア会、J. Plus(青年・学生・中高生)あり。
- ・ 今週も祈禱会を大切に！説教は菅原師と大川師。(先週の説教は必ず聴いて下さい。)
- ・ 準備祈禱会は、金曜夜9時～10時半。説教は佐々木伝道師。
- ・ T. P. アワーは、土曜夕方6時～7時。熱く祈ります。
- \* 受洗希望者は、副牧師、伝道師に申し出て下さい。入門講座は非常に有意義です。

石の枕

「ふしぎ発見！」創立60周年記念誌作製中の恵みの余滴です。  
 1990年11月11日の週報「石の枕」よりの引用。ちなみに、その日の「お知らせ」欄には次のようなことが記されています。葛西チャペルのこと。高崎チャペルの献堂式のこと。明日は天皇陛下の即位の日。木村竜一様と新庄睦美様の結婚式のご案内。懐かしい話題が満載。さて以下に神様の不思議を紹介します。  
 1990年11月4日、主日礼拝後の臨時総会で、大和市に新会堂を建設することが正式に決定した。ここに主に在りて、愛兄姉に報告します。  
 私たちがサンフランシスコから、座間教会に就任したのが、1970年。座間駅に近い天台と呼ばれた高台に新会堂を建てたのが、1980年。この10年間は天にもどりたいほどの苦しい体験もしたが、丘の上の白いチャペルに、あふれるほどの人々が集まり、多くの人々が救われ、日本で一番恵まれた群になった。良き役員、良き信徒、良きスタッフに恵まれて幸せである。そして1990年、なにか10年ごとに大きな祝福を得ているようだ。この様子だと、2000年には、考えられないほどの奇跡の大チャペルが与えられるであろう。そのためにも、ステップ・バイ・ステップである。麗しさの極みなる栄光に輝いた教会を夢見ながら。……

ウフフのフ。私は予言者ではないが、まだ座間教会にいながら、森チャペルの建設を発表し、その先の「泉チャペル」の献堂を予言していたことになる。主に栄光！1970年、1980年、1990年、2000年(泉チャペルの献堂式)。10年ごとに大事業がなされたことになる。

この週報は、私が48才で、23年前の「石の枕」である。一緒に！ハレルヤ!!

\* 外壁の足場は、今週はずされます。1915万円与えられました。ご協力感谢您的。不足分は本会計から補われます。新装開店の美しいチャペルに「感謝献金」はふさわしい。導かれましたらどうぞ！One Please！

\* 今年も半年守られたことを感謝し、「上半期献金」を献げましょう。これは、教会スタッフ及び海外の宣教師等の支援に用いられます。袋は受付に。

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう！  
 Aコース:使徒14章～17章 Bコース:ヨブ記35章～詩篇12篇